子ども・子育て支援（5件）

立花地区における青少年の居場所づくり	
募集内容	立花地区における青少年の居場所づくりの提案を募集します。
募集理由	立花地区では、旧青少年センターの移転後、家でも学校でもない青少年の「第三の居場所」を開設しています。今後、より多くの方々とともに連携して取り組むことで、地域全体で青少年の成長を支えていきたい考えです。
ポイント	青少年の支援に関する豊富な経験やノウハウを生かした提案を期待します。
所管課	総合政策局 立花地域課

子どもの育ち支援センター「いくしあ」の支援情報を、市民等に周知啓発する取組	
募集内容	「いくしあ」で行う各種支援事業等の情報を、必要な方に、適切なタイミングでホームページ等を用いて効果的に発信する取組や広報に係る提案を募集します。
募集理由	各種支援事業の情報は、市報等や関係機関への周知によって行っていますが、支援を求めている方や関係機関とのつながりがない方に、必要なタイミングで知ってもらうことの難しさを感じており、より効果的な周知啓発の実施が必要です。 特に周知啓発したい事項は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> ・「いくしあ」そのもの ・総合相談（教育相談含む）ダイヤルの周知及び1階サロンの利用 ・ひきこもり青少年への専用相談ダイヤル ・児童虐待防止に関して ・施設支援事業、子育て応援講座等の発達相談支援に関して ・不登校施策（ほっとすてっぷ、サテライト、フリースクール）に関して
ポイント	民間の自由な発想やアピール力、ネットワーク等を活用した提案を期待します。
所管課	こども青少年局 こども相談支援担当

【新】朝の送り出しに課題を抱えた家庭に対する登校・登園支援の提案	
募集内容	小学校や保育所等への朝の送り出しに課題を抱えた家庭に対する支援取組みの提案を募集します。
募集理由	朝、小学校や保育所へ行きたくてもなかなか家を出られない等、毎日の登校・登園に課題を抱えている子どもや保護者の方がいます。 登校・登園がしやすいよう、そのような子どもや保護者の方への声かけや、地域で登校・登園を見守る仕組みづくりが必要と考えています。
ポイント	登校・登園支援については、行政サービスで対応しきれない部分も多く、地域のノウハウや支えが必要と感じています。柔軟な発想での提案を期待します。
所管課	こども青少年局 北部・南部こども家庭支援担当

【新】 児童福祉司等専門職採用につながる効果的な PR	
募集内容	いくしあ・児童相談所に配置する専門職の採用につながる効果的な広報活動等の提案を募集します。
募集理由	令和8年度の児童相談所開設に向け、安定的に人材を確保し、専門職として本来の能力を十分に発揮できる環境を作ることが重要です。尼崎市の魅力を発信するとともに、いくしあ・児童相談所で働くことに興味をもってもらうことが、安定的な人材確保につながると考えています。
ポイント	いくしあ・児童相談所業務への正しい理解と魅力を発信する広報活動等について、福祉関係等に興味を持つ方からの採用試験への応募につながるような、民間ならではの新しい発想の提案を期待します。
所管課	こども青少年局 児童相談所設置準備担当

保育施設や保育士の仕事の魅力発信	
募集内容	尼崎市内の保育施設、また保育の仕事の魅力を収集し、様々なツールを活用して、市内外に広く情報発信するなどの取組の提案を募集します。
募集理由	現在、不適切保育等の就学前保育施設のネガティブなニュースや少子化の影響と相まって保育士養成校を志望する学生自体が減少している状況にあります。 現在、専用ホームページを通じて各保育施設が PR を行っている中、第三者的な視点から保育施設や保育士の仕事の魅力を発信し、特に高校生世代から保育職場の魅力を知ってもらうことや、現在保育職場を離れている人にも再認識されることが必要と考えています。
ポイント	新規の予算要求を前提としており、事業費は本市の財政状況を踏まえて協議の中で検討します。また、取材等に当たっては、各保育施設と事前打ち合わせの上、個人情報や肖像権等に留意する必要があります。
所管課	こども青少年局 保育運営課